

仕様書

1. 件名 講義室映像システム更新
 2. 品名、数量及び形状その他

品名	※数量	仕様等
1.スクリーン	4台	1)スクリーン生地サイズW2314×H2074mmの、100インチ、黒縁マスクなしの電動巻上スクリーンであること。 2)スクリーン生地は、リアルホワイトでファイバークラス生地であり、防炎加工されていること。 3)ケースカラーはホワイトであること。 4)有線操作スイッチを有し、各部屋前方壁面の指定場所に設置すること。また、ワイヤレスの操作スイッチも付属すること。 5)本体外形サイズは、取付金具含めW2723×H2203mm以内であること。 6)質量が19kg以下であること。 7)天井照明と干渉する場合、本学担当者と協議しつつ適切な施工を行うこと。
2.液晶レーザープロジェクター	2台	1)投影方式は、3原色液晶であること。 2)レーザー光源プロジェクターであること。 3)アスペクト比は16:10であること。 4)解像度はWUXGA (1920×1200ドット) であること。 5)コントラスト比は、3,000,000:1以上であること。 6)光出力は6,200ルーメン以上であること。 7)レンズは、1.6倍以上の手動ズーム機能を有すること。 8)投写方式はフロント、フロント床置き、リア天吊り、リア床置きができること。 9)水平に±35°以上、垂直に±25°以上の台形補正機能を有していること 10)接続端子は、HDMI 2系統以上、RGB 2系統以上を有していること。また、LAN端子、デジタルリンク端子を別々に有していること。 11)デジタルリンクでの制御ができること。
3.液晶レーザープロジェクター用天吊り金具	2台	1)上記2.プロジェクターに対応したものであり、メーカー純正の天井吊下げ金具やベース金具などで天井面に安定的に設置すること。
4.デジタルリンクスイッチャー	7台	1)デジタルリンク端子を2系統搭載しており、非圧縮のHD映像・音声・制御信号を2台のディスプレイまたはプロジェクターへCAT5e(STP)以上のLANケーブル1本で出力できること。 2)映像入力端子は、HDMI及びミニDsub15Pが各2系統以上、コンポジット信号が1系統以上であること。 3)音声入力は3系統以上有し、音声出力も1系統以上有すること。 4)パソコンからの入力信号を、プロジェクターの解像度に合わせて自動的にリサイズして出力できること。 5)オートセットアップ機能を有し、入力信号を自動的に判別し出力ができること。 6)入力信号が検出されないときは、デジタルリンク出力を自動的にシャットダウンする機能を有すること。 7)外部制御が可能であること。 8)HDCPに対応していること。 9)LAN端子を1系統以上有していること。
5.システム制御装置	7台	1)システム制御装置は、既設のプロジェクター (パナソニック PT-RZ570) , 及び上記2.液晶レーザープロジェクター、並びに上記4.デジタルリンクスイッチャーを制御できるものであり、以下の機能を装備すること。 ①電源スイッチ ②映像・音声の入力端子として、HDMI及びミニDsub15P (音声付き) が各1系統以上 ③HDMI・RGB・Blu-ray各信号の入力切替スイッチ (Blu-rayは将来拡張用) ④音量調整ボリュームつまみ ⑤リモート操作切替キースイッチ ⑥アース端子付き100Vコンセント2系統 2)主電源を入れることで、システム全体が起動すること。 3)電源スイッチは、ガードカバー付きであり、ONで点灯すること。 4)HDMI・RGB・Blu-ray各信号の入力切替スイッチは、押すことで切り替えが可能であり、選択された信号が各々点灯する機能を有すること。 5)ミニDsub15P入力の音声入力は、ステレオミニジャックであること。 6)リモート操作切替キースイッチは、万一パネルボタンが故障した時、キーにて「切」にすることで、上記4.デジタルリンクスイッチャー本体の☒操作ボタンを使用できること。 7)当該改修において制御に必要なインターフェイスはすべて装備すること。 8)既設講師卓に固定すること。☒

6.UHFワイヤレスレシーバー	1台	<p>1)800MHz帯ワイヤレスマイク用の専用レシーバーであること。</p> <p>2)チャンネル数を2つ有し、前面パネルに2チャンネルそれぞれの受信確認ランプを搭載しており、音量レベルをそれぞれ調整できること。</p> <p>3)2チャンネルの受信周波数をB型指定30チャンネルから自由に選択できるボタンを有すること。</p> <p>4)アンテナ入力端子はBNC型で、フロントにホイップアンテナを2個有すること。</p> <p>5)出力レベルをマイクレベル、ラインレベルに切り替え可能なスイッチを備えていること。</p> <p>6)出力端子はRCA型で、2チャンネルの個別出力端子とミックス出力端子を備えていること。</p> <p>7)受信感度切換機能を有すること。</p> <p>8)ラックに設置するための金具を付属すること。</p>
7.UHFワイヤレスマイクロホン（ハンド型）	1台	<p>1)上記6.UHFワイヤレスレシーバーに適合した800MHz帯のハンド型のワイヤレスマイクであること。</p> <p>2)発信周波数30チャンネルから任意に選択できること。</p> <p>3)指向性は単一指向性であること。</p> <p>4)発信方式は水晶制御PLLシンセサイザー方式であること。</p> <p>5)ヘッドケース部分が転がりを防止する構造であること。</p> <p>6)駆動方式が乾電池と専用のニッケル水素充電電池のどちらかを使用できること。</p> <p>7)モード変更により、11時間以上の連続使用が可能であること。</p>
8.UHFワイヤレスマイクロホン（タイピン型）	1台	<p>1)上記6.UHFワイヤレスレシーバーに適合した800MHz帯のタイピン型のワイヤレスマイクであること。</p> <p>2)発信周波数30チャンネルから任意に選択できること。</p> <p>3)指向性は単一指向性であること。</p> <p>4)発信方式は水晶制御PLLシンセサイザー方式であること。</p> <p>5)本体部とヘッドセットマイク部分が、構造的に分かれていること。</p> <p>6)駆動方式が乾電池と専用のニッケル水素充電電池のどちらかを使用できること。</p> <p>7)モード変更により、9時間以上の連続使用が可能であること。</p>
9.充電器	1台	<p>1)上記7.UHFワイヤレスマイクロホン（ハンド型）、及び上記8.UHFワイヤレスマイクロホン（タイピン型）の専用充電器であり、ハンド型・タイピン型マイクがどの組み合わせでも2台同時に充電できること。</p> <p>2)充電確認用インジケータを有し、充電状態が一目でわかる機能を有していること。</p>
10.デスク型マイクスタンド	1台	<p>1)上記7.UHFワイヤレスマイクロホン（ハンド型）に適合したデスク型のマイクスタンドであること。</p> <p>2)設置面からの高さを220～360mmの範囲か、それ以上で可変できること。</p> <p>3)上記7.UHFワイヤレスマイクロホン（ハンド型）に適合したマイクホルダーを1個付属すること。</p>
11.ミキサーアンプ	1台	<p>1)30W（8Ω時）以上のミキシングアンプであること。</p> <p>2)マイク入力を1系統以上、ライン入力を2系統以上を有すること。</p> <p>3)ライン出力を有すること</p> <p>4)周波数特性は、ライン入力からライン出力時、20Hz～20kHzの範囲かそれ以上であること。</p> <p>5)前面ツマミによるボリューム調整が可能であること。</p> <p>6)ラックに設置するための金具を付属すること。</p>
12.スピーカー（2台1組）	1組	<p>1)2WAYバスレフ型のスピーカーであること。</p> <p>2)最大入力50W（PGM）以上であること。</p> <p>3)出力音圧レベルは、90dB（1W/1m）かそれ以上であること。</p> <p>4)再生周波数特性は、80Hz～20kHz（-10dB）の範囲かそれ以上であること。</p> <p>5)インピーダンスは、8Ωであること</p> <p>6)指向角度は、水平90° 垂直90° 以上であること</p> <p>7)外形寸法が、幅200mm×高さ320mm×奥行220mm以下であること</p> <p>8)専用の壁面取付金具を付属させること</p> <p>9)演習室前方の指定場所に左右2台を設置すること</p> <p>10)外形色は黒であること</p>

13.EIAレクチャーキャビネット	1台	<ul style="list-style-type: none"> 1)全18 U対応のEIA規格対応ラックであること。 2)外形寸法は、幅650 mm、奥行640 mm、高さ1,115 mm以下であること。 3)φ60以上のキャスターを4個以上有しており、そのうち2個以上はストッパー付であること。 4)扉は強化ガラス製で鍵付きであり270°以上開閉できること。 5)棚板1枚を有していること。 6)機器取付ボルト20個有していること。 7)総積載質量90 k gまで対応できること。 8)RoHS対策品であること。 9)天板上面はメラミン化粧板であること。 10)ケーブルや保証書類等を保管収納する為に3 U程度のスライド棚板を有していること。 11)ラックマウント非対応の機器については2 U程度の固定棚を付属してその上に設置すること。
設置・検査・保証等		<ul style="list-style-type: none"> 1)機器の搬入、据付、配線、調整等については、本学担当者と協議の上その指示にしたがうこと。搬入、据付、配線、調整等に伴い、既設建物等に破損を与えた場合は、現状復旧すること。 2)本仕様の範囲は、各仕様に該当する機器接続するためのケーブル類、システム全体の設定及び調整を含む。 3)各機器の設置位置は本学担当者の指示に従うこと。 4)配線に必要な分配器、増幅器、延長器、切替器等は必要台数を本調達に含めること。 5)本件に応札を行う場合は、設置環境等確認のため必ず関係箇所の下見を行うこと。 6)既設の電源設備だけでは供給が不可能な場合は、必要な電源設備とその搬入・据付・配線及び調整等を本調達に含めること。 7)全ての機器は据付調整を行い、必要な設定を完了させ、全体が正常に動作することを確認してから引き渡すこと。 8)受注者の責任の範囲外で問題が発生した場合は、速やかに問題点を報告し、本学担当者の指示を受けつつ、共同して問題解決に当たること。 9)受注者の立会による本学の行う外観性能等の検査に合格しなければならない。 10)納入検査確認後1年間は、通常の使用により故障した場合、受注者は無償で速やかに修理または部品の交換に応じること。

※ 各教室等への設置については、別紙「遠隔講義システム機器 構成内訳」とおり。